

# 令和3年度 学校関係者評価(教職員アンケート集計結果)

山形県立楯岡特別支援学校大江校

番号	内容		%										R3 (平均)	R2 (平均)
			0%	10%	20%	30%	40%	50%	60%	70%	80%	90%		
1	児童生徒が来校する、楽しい学校づくりをしている。※生徒指導・いじめ防止・ケース会も含む。	個人											3.24	3.30
		全体											3.06	3.40
2	児童生徒の教育について、保護者の声に耳を傾け、児童生徒の学習や生活上の課題を共有している。	個人											3.47	3.40
		全体											3.29	3.50
3	保護者に、共有した学習課題を中心に、児童生徒の学校での様子や成長した姿についてよく伝えている。	個人											3.35	3.30
		全体											3.47	3.25
4	学習の足跡の掲示や参観の機会等が確保され、児童生徒の学習の様子が見えるようにしている。	個人											3.18	3.15
		全体											3.29	3.30
5	個別の教育支援計画・個別の指導計画の作成・評価により、個に応じた「分かる」授業を実践している。	個人											3.06	3.00
		全体											2.94	2.95
6	児童生徒や保護者の願いに耳を傾け、進路希望の実現や進路情報の提供に努めている。	個人											3.18	3.05
		全体											3.35	3.20
7	清掃や施設設備の整備がなされ、明るく機能的な学校環境にしている。	個人											3.24	3.15
		全体											3.29	3.10
8	学校生活の安全が確保され、適切な健康管理・給食指導を行っている。	個人											3.24	3.35
		全体											3.53	3.35
9	交流及び共同学習、校外学習、学校行事等が、児童生徒にとって意義のある企画・運営になっている。	個人											3.18	2.80
		全体											3.12	2.80
10	学校や本校児童生徒の理解のための地域社会への情報発信がなされている。	個人											2.88	3.05
		全体											3.12	3.20
11	校内研究による授業改善や自主研修、OJTに課題意識をもって取り組み、専門性向上を図っている。	個人											3.06	3.05
		全体											3.12	3.05
12	授業研究会における助言や教育相談、学校参観等により、地域のセンター的機能を果たしている。	個人											3.00	2.90
		全体											3.06	3.15
13	小(上・下学年)・中・高の協力や情報共有のもと、児童生徒理解や教育課程で一貫性のある指導ができています。	個人											3.00	3.00
		全体											3.00	2.90
14	職員のチームワークのもと、連携し支え合い、協働性を発揮して学校運営がなされている。	個人											3.29	3.10
		全体											3.06	3.00
15	行事の精選や会議の運営等、多忙感や負担感の解消に向けた取り組み等の働き方改革を推進している。	個人											2.65	2.85
		全体											2.41	2.85
											平均	3.14	3.12	

■4:よく当てはまる ■3:やや当てはまる ■2:あまり当てはまらない ■1:当てはまらない